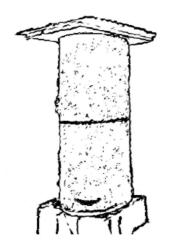
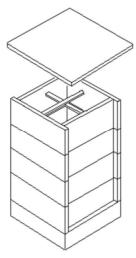
反復利用可能な巣脾、巣枠を利用しない飼育法の例



(1) 自然巢洞

丸太をくりぬき(又は丸太の代わりに板を箱形 にしたもの、丸太以外の円筒形の素材を利用した ものを含む)、中空になった内部に蜜蜂を誘引し、 自然巣を作らせる方法。

ニホンミツバチの飼育法として多く利用されて いる。

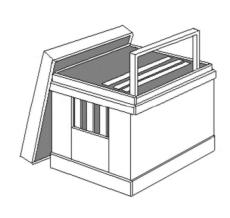


(2) 重箱式巣箱

貯蜜巣を切り離しやすくするため、巣箱を重箱 のように積み重ね、中空とした内部に蜜蜂を誘引 し、自然巣を作らせる方法。

ニホンミツバチの飼育法として多く利用されて いる。

反復利用可能な巣脾、巣枠を利用した飼育法の例



(1) 巣枠式巣箱

可動式の巣脾(蜜蜂の体内から分泌した"ミツ ロウ"でつくられた巣のこと。)、巣枠(巣の基礎 となる巣礎を取り付け、それを基に蜜蜂に巣を つくられたもの。)を利用する方法。

セイヨウミツバチのほとんどがこの方法で飼 育されている。ニホンミツバチの一部でもこの 方法で飼育されていることもある。